

コース
No.9

四季の花めぐりを楽しもう

県立フラワーセンター散策コース

最寄駅：北条鉄道 播磨横田駅  播磨国風土記ゆかりの地コース

約 **10** km
一般向

約2時間40分
(休憩時間を除く)

所要時間の目安

北条鉄道
播磨横田駅スタート

約70分

県立フラワーセンター

約20分

飯盛山

約55分

潮の井

約15分

北条鉄道
播磨横田駅ゴール

【問合先】

加西市観光案内所

(北条鉄道 北条町駅内)
TEL 0790-42-8823

県立フラワーセンター

TEL 0790-47-1182

コースガイド

ギャラリーのある播磨横田駅から北条町駅方向へ線路沿いを歩き、最初の信号のない交差点を右折し踏切を渡る。道なりに歩き、Y字の分岐を左へ。坂を少し登るとすぐにまた分岐があるので左へ進む。県道43号線を横断し、左に曲がる。右手の細い道を進むと大きな工場が現れる。工場沿いをしばらく歩き、県道23号線と合流したら、横断せずに右折。左手に見える播磨農業高校の牧場や、北条高校の校舎を眺めながら真っ直ぐ歩くと大きな交差点がある。車に注意して横断し、そのまま真っ直ぐ進むとフラワーセンターの南入り口に到着。園内から飯盛山に登ることができ、頂上には展望小屋が整備されている。



帰りは北条高校正門付近の脇道に入り、田んぼの間の道をしばらく歩く。川と合流したら右へ曲がり県道43号線を横断する。見通しが悪いので注意しよう。大日堂の近くには潮の井がある。道なりにしばらく歩くとゴールの播磨横田駅に到着。

イチオシ 県立フラワーセンター

自然の松林に囲まれた園内は、中央に満々と水をたたえた亀ノ倉池、南国ムードあふれる大温室や大小様々な花壇や樹木園で構成されています。池には、野鳥が遊び、大温室では、熱帯、亜熱帯地方の清楚な花や大輪の花が咲いています。中でも、ペゴニア、ストレプトカーパス、食虫植物は国内でも有数のコレクション数を誇っています。



中央花壇、四季の花壇、風車前花壇等は、春は多品種のチューリップで埋め尽くされ、夏はサルビア、マリーゴールド、秋はキク、冬はビオラやハナナなど、季節毎に花壇に植えられる草花の数は年間60万株に及びます。

住所：加西市豊倉町飯森1282-1



播磨国風土記ゆかりの地 飯盛山

【飯盛高(いいもりだけ)】風土記の中で大汝命(おおなむじのみこと)が飯を盛ったから飯盛高と呼ぶようになったと書かれています。それが、飯盛山と考えられており、現在も飯森という地名が残る。



トピックス

【潮の井(ツツツさん)】加西市鎮岩町にある広さ1m四方の井戸。不思議なことに底から常に水の泡を吹いているので、俗に「ツツツさん」または「ぶつぶつ」と言われています。

